

堺区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称		実施主体	
堺区子育てつながるプロジェクト		堺区役所 子育て支援課	
事業目的	事業効果	活動指標	R2度新規事業
<p>定期的開催の「子育てフレンドルーム」を中心にした『堺区子育てつながるプロジェクト』を展開することを通して、子育て家庭を広く受け止めるとともに、それぞれの子育てのニーズや不安に細かく寄り添いつつ、地域の子育て資源につなげていく。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・孤立しがちな親子や地域の子育て資源を把握できていない親子が交流する場となる(子育て家庭同士のつながり)。 ・保護者が安心して子育てができることで親子の愛情を深める(親子のつながり)。 ・地域の子育て資源(子育てサロン・サークル、みんなの子育てひろば、園庭開放等)に関する情報提供をすることで、子育て資源の利用につながる(地域とのつながり)。 ・行政等関係機関から子育てに関する相談や情報提供を行うことで、安心して子育てができる(相談機関とのつながり)。 	<p>実施回数 参加者数</p>	<p>・今年度は、コロナ感染防止対策のため、内容をオンラインと個別・少人数相談に変更。</p> <p>○オンライン事業 9回実施(計27組55名)</p> <p>○個別・少人数相談 11回実施(計29組60名)</p> <p>※相談対応や情報提供のほか、テーマとして『離乳食』『イヤイヤ期』『ダブルケア』『保育施設入園準備に向けて』『子育て世代のお金の話』等を実施した。</p>
①妥当性	②協働の視点	③インパクト	④効率性
<p>○ 堺区は他区に比べ転入世帯が多く、保護者同士のつながりがなく、堺区内の子育て資源に関する情報が分からない家庭が多いため、子育て家庭の交流の機会をつくる必要がある。</p>	<p>△ コロナ感染防止のため、オンラインや個別相談に変更した。助産師等講師を招聘し、オンラインでの事業を実施したが、関係機関と地域の子育て資源との協働はコロナ禍で困難な状況だった。中学校区ごとに開設されている『みんなの子育てひろば』には、ニーズに応じて当課から講座や相談対応を実施した。</p>	<p>△ オンラインでの相談事業を実施している自治体もあるが、機器等の環境を整え、ニーズに応じ、柔軟に実施できるように取り組んでいきたい。</p>	<p>○ オンラインでの実施は、参加する親子にとって自宅でスマホでも参加できる。開催する側も、大きな会場の確保や会場準備の必要はなく、効率的に実施できる。</p>
⑤自立発展性	総合評価		
<p>△ オンラインや個別での相談は、今年度コロナ禍で応急的に実施したが、今後もコロナの状況に応じ、内容を検討していきたい。</p>	<p>△ 今年度は当初予定していたような事業が実施できず、コロナの状況を考慮しながらオンラインや個別(親子1~3組)での相談を実施した。地域の子育て資源については、各校区の子育てサロンはほぼ開所されておらず、『みんなの子育てひろば』も少人数の事前予約制等限定的な開所という状況で、地域に向いての相談対応も困難な状況だった。</p>		
今後の方向性(課題、改善提案等)			
<p>拡充 継続 見直し 廃止</p>	<p>今年度はコロナ禍により、当初予定していた事業が開催できず、オンラインや個別・少人数での相談等、コロナの状況を考慮しながらの実施となった。コロナ対策を踏まえたうえでの安全な実施が今後もスタンダードになるが、オンラインでの事業については当課で柔軟に実施できるように、機器等の必要な環境を整えていきたい。外出を控える子育て家庭にとっては、オンライン事業への満足度は高かったが、ニーズとしては子育て家庭同士が直接集う場所や機会を求める声が多かった。来年度は『さかいっこひろば』や『新保健センター』が開設されることから、事業者や保健センターと連携しながら、安全・安心で、かつニーズに合った事業を実施していきたい。</p>		